

第5回ロボプロステーションチャレンジカップ 機体レギュレーション

[チャレンジクラス 機体レギュレーション]

- ・二足歩行ロボットであること。
- ・無改造の市販キットのみ。

但し、「ジャイロ搭載」「軸拡張」などの純正品オプションによる改造、「塗装」「衣装」などの外装を装着する程度の変更は出場を認めます。足を極端に短くする改造はお控えください。

- ・重量 1.5Kg 以下(バッテリー搭載時)

チャレンジクラスは「ロボット初心者が競技会に挑戦し優勝を狙うことができる」ということを目標としておりますので、チャレンジクラス及び他の競技会で入賞経験のある方の出場はお断りする場合があります。

[想定している市販機体一覧]

市販ロボットメーカースペックに基づく。

無改造の場合。

Robovie-X(ATR・ヴイストン株式会社) /RB2000(日本遠隔制御株式会社)/RB2000 15 軸化(日本遠隔制御株式会社)/RB2000 19 軸化(日本遠隔制御株式会社)/RB1000(日本遠隔制御株式会社)/Robovie-M...(ATR・ヴイストン株式会社)/Robovie-MS...標準仕様(ATR・ヴイストン株式会社)/MANOI AT01(株式会社京商)/ROBONOVA-(株式会社ハイテックマルチブレックスジャパン)/G ROBOTS(株式会社エイチ・ピー・アイ・ジャパン)/KHR-1(近藤科学株式会社)/KHR-1HV(近藤科学株式会社)/KHR-2HV(近藤科学株式会社)/Varibo(ビー・エル・オートテック株式会社)

[ライトウェイトクラス 機体レギュレーション]

- ・二足歩行ロボットであること。
- ・足裏の大きさは足の長さ(ロール軸・前後左右に動く軸)の1辺が60%・40%以下の大きさであること。
- ・腕の長さは足の長さ(ロール軸・前後左右に動く軸)の120%以下の長さであること。
- ・トルク制限はありません。
- ・足に錘やバッテリーをのせるなど重心を下にさげる行為はお控えください。
- ・重量 1.5kg 以下(バッテリー搭載時)

「チャレンジクラス」出場ロボットは、「ライトウェイトクラス」機体レギュレーションを満たしていない場合でも「ライトウェイトクラス」に出場することができます。

[ヘビーウェイトクラス 機体レギュレーション]

第14回もしくは第15回 ROBO-ONE 競技規則 第4項「ロボットの規格」に準拠していること。

但し、重量は5Kg(バッテリー搭載時)以下とする。

「チャレンジクラス」「ライトウェイトクラス」出場ロボットは、「ヘビーウェイトクラス」機体レギュレーションを満たしていない場合でも「ヘビーウェイトクラス」に出場することができます。

[スーパーヘビーウェイトクラス 機体レギュレーション]

第 14 回・第 15 回 ROBO-ONE 競技規則 第 4 項「ロボットの規格」に準拠していること。(重量制限なし)

「チャレンジクラス」「ライトウェイトクラス」「ヘビーウェイトクラス」出場ロボットは、「スーパーヘビーウェイトクラス」機体レギュレーションを満たしていない場合でも「スーパーヘビーウェイトクラス」に出場することができます。

[自律バトルクラス 機体レギュレーション]

「チャレンジクラス」「ライトウェイトクラス」「ヘビーウェイトクラス」「スーパーヘビーウェイトクラス」

いずれかの機体レギュレーションを満たしていること。

ただし、重量制限を 2.0Kg 以下とします。

ユーザー数が少ないためクラス分けはおこないません。

以上